いと発見を重ねながら見

演

「こつこつプロジェクト―ディベロップメン 多角的に向き合える場と時間を提供するのが の一つ。だが日本では、初日から逆算して 前提を見直し、演出家が選んだ戯曲に長く 1カ月程度しか稽古期間が確保されていな いことが多いのが実情だ。そんな創作環境の (以下こつこつP)だ。 ける「時間」は作品の大切な要素 錯誤や熟考は欠かせず、そこにか 劇に限らず、どんな創作にも試行

上演される。 の演出家のうち西沢栄治が演出した、別役実 月までの1年をかけて実施。参加した3名 終試演を1回、2019年3月から20年3 まり稽古場での試演を2回、小劇場での最 文学座で初演)が新国立劇場の本公演として の『あーぶくたった、にいたった』(1976年 第一期はお披露目の公開リーディングに始

サミュエル・ベケットの影響を受けた、世界 遺した別役実は日本の現代演劇の牽引者の一 話までに健筆を振るい、145本の戯曲を の不確かさに翻弄される人々を描く作品群で、 人。『ゴドーを待ちながら』などで知られる 劇作家であると同時に評論やエッセイ、童 Nishizawa &

『わが町』『夏の夜の夢』など。

受賞している。 戯曲賞、読売演劇大賞(芸術栄誉賞など多数 芸術選奨文部大臣賞、読売文学賞、鶴屋南北 國士戯曲賞をはじめ紀伊国屋演劇賞個人賞、 品は演劇の枠に留まらず高く評価され、岸田 日本の不条理劇を確立したとされる。 といっても「難解なのでは……」と身構え

着く、飛躍の大きさが魅力と言えるだろう。 ささやかな日常の営みから始まり、最終的に 市民シリーズ』と呼ばれる作品群の一つで く遥かな想像世界へと観る者を連れ去ってい アに彩られた劇世界は、気づけば驚くほど遠 出来事が少しずつ歪み、 クの電柱が立つ舞台で何気なく始まる会話や と同じ市井の生活者で、彼・彼女らが交わす る必要はない。登場人物の多くは客席の我々 は宇宙の高みからそれを俯瞰する視座に辿り 言葉も普段使いのものばかり。 『あーぶくたった、にいたった』は 陰りを帯びたユーモ トレードマ

道にやるのが苦手なうえ、別役作品の演出は 戯曲は今回が初体験。開始時は「こつこつ地 が上の演劇人とも創作を重ねてきたが、別役 の翻案から現代劇までを幅広く手掛け、世代 演出を手掛ける西沢栄治は、 古典や歌舞伎

> ら普通に、つつましく生きようとした劇中の名 現在は戯曲の絶対的な面白さに開眼し、「ひたす 思ってもみなかったこと」と発言していたが、 もなき人々に思いを馳せることで、僕らなりの 日本人論。にたどり着きたい」と意欲を燃やし

りゆく世界の片隅で、身を任せていく。その終 のに絡め取られて身動きが取れなくなり、 喘ぐ現実の私たちにも重ねられ、そのリアルさ けれどドラマが進むごとに目に見えぬ大きなも 幕が哀しくも美しく、また未曽有の感染症禍に な幸福を願う人々の暮らしを活き活きと体現す 日程での最終試演。その舞台には、 る俳優たちが居た。チャーミングな彼・彼女らは、 昨年3月、別役氏が亡くなって2週間経たぬ 日々の小さ 、静ま

に鳥肌が立った。

創作を重ねる今作でどう映すのか。大いに期待 作上の不条理を超える今を、西沢は、さらなる でおり、その意味で(演劇における)不条理は は "不条理であること" がごく自然に入り込ん う要素は減っている。今、 張や反逆であったが70~80年代を経て、そうい いる」という主旨の発言をしていた。現実が創 ある程度の役割を果たしつつあると今は考えて された時代には、不条理であることが一つの主 会見で不条理劇について問われた別役は、「19 を上演した「別役実フェスティバル」開催前の 60年代、ベケットやイヨネスコが日本に紹介 2015年から1年をかけ、18団体で19作品 若い人たちのホンに

くたった

別役 実 作

西沢栄治



Minoru Betsuyak

小劇場

2021/2022シーズン・特別支援企業グループ

--ONWARD- KOO バオ下グル・プ ◆ 住友化学 TBS TOYOTA であ

新

た

な 能表

力

2021年2月7日少~



(文・尾上そら)







体とのご縁ができればそれ

というのが新国立劇場

人材や素材と新たな制作団

ひいては戯曲も含め個別

演出家や俳

のスタンス。



ランを採用しての上演が別途

組全体が外部に出て公演を行

ここで生まれたプ

本プロジェクトを経て、

の成果は「みんなのもの」になる

場で行われる3回目の試演

感染症禍で果たされなかっ

それぞれから伝

第

公立両方の劇場や会館の制作

新国立劇場外部の民間

芸術監督が

念に基づいているのだ。 な限り自由に広く、 と続けることで日本の演劇環 ک با かけた時間と成果を公のも その先の展開は可能 100年

2019年6月 1st 試演会より

"日本の小市民を描く"という類似モティーフを含む(と演

出・西沢が読み解いた)、同じ別役戯曲の『風のセールス

マン』の一場面を挿入する、実験的な構成で試演を行った。

2019年8月 2nd 試演会より

20日弱の稽古を経て、全10場を戯曲に忠実に立体化する と同時に、各場に埋め込まれた劇作家の意図や思惑を丁 寧に掘り起こす取り組みが行われた。

間をかけて練り上げられた作

はもちろん、

取り組みや

体などを招いて観劇していた

種々の劇団や制作団

2020年3月 3rd 試演会より

試演を重

つプロジェクト」。

超も探求を続ける

「こつ」

となって選んだ戯曲と四つに どプランナーも加わり、

より良き上演のため1

面であっても深みを増し、

それが作品の

試演直前の3月3日に作家である別役氏が病没。新型コロナウ イルス感染症による公演中止が各所で発表されるなか、戯曲 とどこか呼応しているような、稀有な状況での試演となった。



STORY

婚礼で幕が上がる。新郎新婦は、まだ見ぬ子どもの将来を語 り始めるが、驚くべき結末を迎える。楽しい新婚時代から、子 を持ち落ち着いた生活、そして老境へ。幾千万の名もなき人間 が出会うであろう最終景、彼らの上にチラチラと雪が舞いは じめる……。

В Ь d a n 0

役 代次子輔









山森大輔

浅野令子 木下藤次郎

稲川実代子

NEW NATIONAL THEATRE, TOKYO

S C H E D U L E / T I C K E T S

チケット料金(税込) A席 6,600円 B席 3,300円

発売日 一般発売日 **2021年11月7**日(日)10:00~

新国立劇場ボックスオフィス

窓口の営業時間はお電話またはウェブにてご確認ください。

03-5352-9999 (10~18時)

Webボックスオフィス

新国立劇場

http://nntt.pia.jp/



お得な通し券

「時間をかける、ということ | 演劇2作品通し券

イロアセル

あーぶくたった、にいたった

2021年12月7日 丞 ~ 19日 国

『イロアセル』と『あーぶくたった、にいたった』2作品同時購入いただ くと、正価14,300円のところ、なんと12,800円! 公演日は自由にお 選びいただけます。特典あり。詳細はウェブサイトをご覧ください。



ご来場のお客様へご協力のお願い

●ご来場前に体調チェックをお願いいたします。(発熱等ある場合はご入場いただけない場合がございます。)●来場者カードへのご記入、提出をお願いいたします。(万が一 ○ 王場前に体調チェックをお願いいたします。(免熱等ある場合はご入場いただけない場合がございます。) ● 末場者か一ドへのご記入、提出をお願いいたします。(万が一新型コロナウイルスに感染された力がご観めされた場合には、保健解所とまずのと贈信するとともます。)
● 「こまめな手洗い」と「アルコール消毒」をお願いいたします。 ● 劇場内ではマスクを着用し、咳エチケットにご協力ください。 ● 客席、ホワイエ等でのご歓談、公演中の来場者同士の接触は討控えださい。 ● 座席の移動は固くお断りいたします。 ● 楽屋口、初台駅情内、付近など公共の場を含めて出演者等の入待ち、出待ちはご適慮 小ただきますようお願い申したけます。 ● ホックスオイス、開場時の入り口、お手洗いやプログラム販売での整列の際には、最低でも1 m以上の間隔を受けてお述ってださい。 ● 類台の出演者に対するプラボーなどのご声援はご適慮ください。 ● 新型コロナウィルス接触確認アプリ「COCOA」のインストール、ご利用のご協力をお願いいたします。





京王新線(都営新宿線乗入)新宿駅より1駅、 初台駅中央口直結。(京王線は止まりません)